

由利

立教187年 令和6年

11 月 号



教祖百四十年祭記念団体

1ヶ月間の主な歩み

十月

一九日 北蒲原分教会大祭
二二日 大教会大祭
二四日 教祖百四十年祭団参(二八日)
二八、二九日 大教会役員当番
三〇日 役員会議、教区すみれの会

十一月

三日 用木一斉活動日、支部婦人会
四日 徳沢分教会大祭
五日 お願いづとめ(13時30分)
七日 おさづけ取次日
九日 信仰者いさみの会
一一日 伊藤一男大人葬儀
一三日 由利分教会月次祭

今日の言葉

由利分教会長

佐々木 正明

かねてから打ち出しておりました『教祖百四十年祭御本部秋季大祭参拝記念団体』が、先月十月二十四日から二十八日まで実施されました。

同団体一行二十三名は、二十四日午前六時にマイクロバス、教会ワゴン車に分乗して出発。御本部神殿に午後七時頃到着しておつとめをさせて頂き、その後北洋詰所に到着しました。

翌二十五日は、午前九時半に御本部神殿に出発させて頂き、同御本部神殿、教祖殿、祖霊殿と参拝して、その後自由解散となりました。午後からは、希望者の方々が、オプショナルツアーとして、薬師寺観光と郡山大教会参拝の周辺観光に行かせて頂きました。

翌二十六日は、御本部秋季大祭で、

午前八時から祭典という事でいつもより祭典開始が早かったため、午前七時半頃に大祭参拝に行かせて頂きました。そして、おつとめ終了後、誰も予想してなかったと思いますが、未だ御身上完全回復されておられない真柱様が神殿講話をされました。大きな御声ではありませんでしたが、道の親なればこそそのふりしぼるような御声で教祖百四十年祭の用木、信者の奮起を促されました。

又祭典終了後、午後に小野岡忠夫さんと会長さんの友人の百瀬勝博さんが初席を運んで下さいました。

夜の詰所では、珍しい事に女性の方々が一同に集まり親睦会を開き、かなり盛り上がった会となりました。

翌二十七日には信州観光に行かせて頂き、真田幸村で有名な上田城を観光させて頂き、その後鹿教湯(かけゆ)温泉ホテルに宿泊致しました。

翌二十八日は、ホテル出発後、魚市場で有名な新潟県寺泊(てらどまり)で、買物と共に各自自由に昼食



を取り、その後秋田に向かい、夜七時過ぎに帰会致しました。

この度の団体に御参加頂いた方々に心

より御礼申し上げると共に、同団体で教祖百四十年祭期間中に御本部秋季大祭に参拝させて頂きましたが、このような動きをきっかけとして、さらに盛り上がりのある年祭活動につながります事を心よりお願い申し上げます。そして今月の言葉とさせて頂きます。

年祭活動の促進に向かって

第三回由利支部用木一斉活動日開催

教祖百四十年祭、第三回由利支部用木一斉活動日が、当教会を会場に午後一時半から開催されました。

最初に由利支部長である上之浜会長

を芯として、参加者一同で座りづつめをさせて頂きました。その後、論達を拝読。次に、たすけ委員長である高安大教会長、松村義司先生のビデオメッセージを拝聴させて頂きました。

この後、今回の行事のメインとも言わべき講話の部で、仁賀保会長さんによる“元の理及び十全の守護”

紹介のパネルシアターが実施されました。同会長さんは、シアターに相応しいパネルを用意され、それにシヤチ、亀、鰻、フグ等、十柱の神様の御姿を上手に描かれた切り絵を貼りながら、それぞれの意味合いを説明されました。



このように視覚を通し理解しやすい形で、元の理及び十全の守護を皆の興味をそそりながらわかりやすく説明して下さいました。

元の理及び十全の守護の教えは、お道の教えの根本とも言わべきものですが、ともすれば、用木、信者の方々があまり知らずにいる事も多いような気が致します。そういう意味では、今回のパネルシアターは意義深いものだったように思います。

この講話後、会場教会の会長である当教会の会長さんと支部長さんの挨拶を頂き同行事が終了しました。

新たな出発に向かって

徳沢分教会、秋季大祭を執行

去る十一月四日、徳沢分教会で秋季大祭が執行されました。実は、同

教会では、様々な事情から春季大祭と秋季大祭を執行できずに今日に至っております。しかしながら、同教会後継者、佐々木真理子さん御夫



妻の勇み心により、今後三月と十一月に春季大祭と秋季大祭を執行する事を心定めされ、この十一月に同教会の関係者と由利からの応援の方々と大祭を執行させて頂きました。同教会のこれからの新たな出発を心より喜ばせて頂く次第です。

伊藤一男氏、お出直し

当教会に長きに渡って住み込まれ、教会の御用をつとめておられた伊藤一男氏が、十一月九日お出直しされました。誠に残念な事ではありますが心より御冥福をお祈り申し上げます。

婦人会より

来月十五日(日)、九時半より婦人会恒例の大掃除を行います。是非、ご参加ください。お待ちしております。

参加人数を十二月十三日までにご連絡ください。

神殿講話 上之浜分教会長

開扉・献饌の男子の方は**十時**まで、女子の方は、**十時二十分**までおつとめ着を着用し、神殿にご集合下さい。

参加御供 三〇〇円(オニギリ出ます)
一三日までに出来欠お願いします。